

県立串本古座高等学校 学校運営協議会

令和5年度 第1回 【7月18日(火)】

出席者:委員8名

議題

- ①委員委嘱
- ②会長選出

報告

- ①令和4年度の取り組み
- ②令和5年度の取り組み
- ③地域協議会からの報告

主な内容

議題

- ①委員に辞令書交付
- ②会長が選任された。

報告

- ①令和5年度生徒数
 - 1年:93名、2年51名、3名83名 合計227名
 - R4卒業生は59名
 - ここ数年生徒数の増減はあるが、来年度生徒数増に向けて頑張っていく。
- ②全国募集生徒状況
 - これまでに延べ30名が入学。R5年度は過去最高の12名が入学。多くは大阪から。関東からの入学者も多い。
- ③進路状況
 - 進学…国公立7名。公立短大1名。
 - 就職…ここ5年間、第1希望を100%達成。
- ④宇宙探究コース進捗状況
 - 宇宙教育検討会議委員のアドバイスを受けながら、今年度配属された宇宙教育に携わる教員、普通科改革コーディネーターを中心にカリキュラム作成している。
- ⑤学科改編・令和6年度入試
 - 令和4年度より文部科学省「新時代に対応した高等学校改革推進事業『普通科改革支援事業』」の研究指定を受けている。普通教育を主としながら教科等横断的・探究的な学習の実現に向けた研究を進めている。

○普通科(クリエイティブコース・グローバルコース・アドバンスコース)から未来創造学科(地域探究コース・文理探究コース・宇宙探究コース)に生まれ変わる。

○これまでは3月の一般選抜で全国募集生徒も受験していたが、R6入試より2月実施の特色化選抜入試で全国募集生徒は受験する。

⑥広報活動

○「地域みらい留学」「天体望遠鏡工作ワークショップ」「学校見学会・オープンスクール」「宇宙シンポジウム」「ネットメディアやマスメディアを使った広報活動」「藤島教諭の諸活動」等について説明

⑦地域協議会より

○全国募集生についての情報共有

○くろしお塾の今後について

以上の説明に対する各委員の意見

・今後全国募集の生徒が増えてくることを想定し、居住場所の確保等の受入体制をしっかりとしていく必要がある。

・宇宙探究コースのカリキュラムについての質問

・くろしお塾を持続可能な取組とするための人材確保と予算確保